

報道関係者各位

2024 年 10 月 17 日
株式会社 奈良ホテル

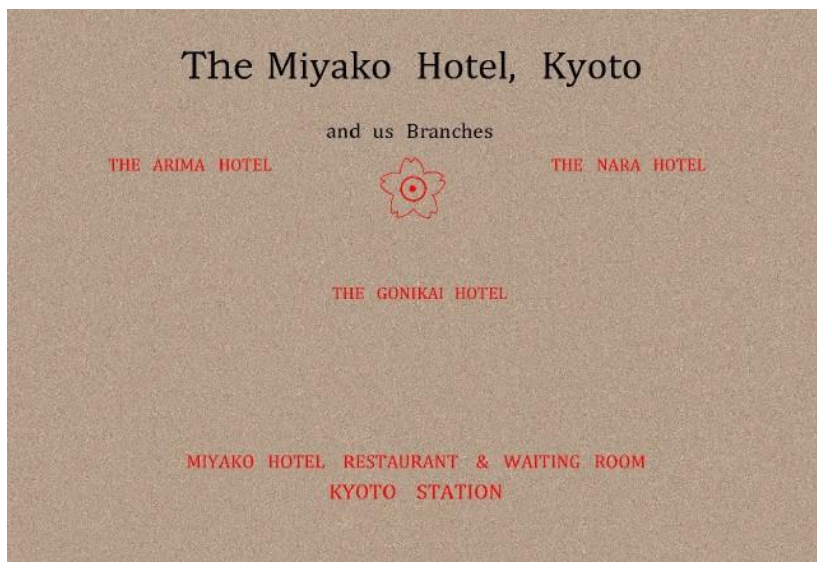
創業 115 周年記念プロジェクト
唯一 1 冊残された宿帳を未来へ受け継ぐために
創業日 1909 年 10 月 17 日から書き記されたレジスターブック修復時に
「幻のインク吸い取り紙」の存在を発見

株式会社奈良ホテル（奈良市高畑町 1096、代表取締役社長：原田 隆太）は、本日迎える奈良ホテル創業 115 周年を記念して着手したレジスターブックの修理作業において、当時のグループホテル名が記されたインク吸い取り紙の存在が発見されたことをお知らせいたします。

このレジスターブックは、創業日の 1909 年（明治 42 年）10 月 17 日～1911 年（明治 44 年）5 月 7 日までの約 3 年間の宿泊者情報が 1 冊に綴じられたもので、全体で 2,000 名様以上の宿泊者が書き記されています。

メインダイニングルーム「三笠」入口のショーケース内に展示しておりましたが、115 周年を機に、唯一 1 冊残された貴重なレジスターブックを未来に受け継ぐため修理することといたしました。「株式会社 文化財保存」「NPO 法人書物の歴史と保存修復に関する研究会」「なら歴史芸術文化村」のご協力の下、今年の 7 月から来年 3 月末までの予定で修理作業を開始しています。

幻のインク吸い取り紙は、各ページの間にある破られた痕跡と、ほぼ全てのページに文字が反転して写っている箇所が見られたことから発見されました。さらに画像ソフトを用いて色調やコントラストを調整した結果、吸い取り紙に書かれていた文字の復元にも成功いたしました。また、この紙には当時のグループホテル名が全て記されていたことから、インクを吸い取るだけでなく、チェーンホテルの宣伝も兼ねていたと考えられます。



← 復元した吸い取り紙

文字の色調やフォント、
大きさも復元グレーの厚紙で柔らかく、
水分などを吸収しやすい紙
であったと予想される

株式会社 文化財保存様の見解

幻の吸い取り紙は、捨てられてしまっているため現物を確認することはできませんが、ホテル創業者である西村仁兵衛のチェーンホテルへの熱い思いが伝わってくる宣伝紙でもあったことは間違いありません。

この唯一残った1冊のレジスターブックは、近代旅館業史を考える上で重要な遺品でもあると捉え、引き続き修復、調査を進めて参ります。

施工業者

- ・株式会社 文化財保存
- ・NPO 法人 書物の歴史と保存修復に関する研究会（製本作業）

レジスターブック修理に関するお問い合わせ先

奈良ホテル営業企画課 [TEL:0742-24-1151](tel:0742-24-1151)（平日 10:00～18:00）

■ 創業 115 周年について



2024 年 10 月 17 日（木）に創業 115 周年を迎えるにあたり、2024 年 4 月から 2025 年 3 月までを創業 115 周年アニバーサリーイヤーとし、「創業 115 周年プロモーション」を開催。私達は、115 周年を『過去を振り返るだけではなく、未来への希望と期待を込めた特別な節目』ととらえ、115 周年イヤーのシンボルを常に回転し進む力の象徴である「動輪」とし、感謝を込めたプランやイベントを企画いたします。

■ このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社奈良ホテル 営業企画課

TEL : 0742-24-1151 FAX : 0742-24-0255 担当 津川・山本

E-mail: kikaku@narahotel.co.jp

株式会社奈良ホテル

〒630-8301 奈良市高畑町 1096

TEL: 0570-66-6088 FAX: 0742-23-5252 <https://www.narahotel.co.jp>